

2022年5月10日

## 大阪府済生会千里病院で診療を受けられる皆さまへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた試料（血液や組織などの検体）や情報を用いて行います。あなたの試料や情報が、この研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、あなたに不利益が生じることはありません。

**【研究課題名】** 日本脆弱性骨折ネットワーク（FFN）参加

**【研究責任者】** 整形外科 安原良典

**【研究の目的】** 標準的な脆弱性骨折患者へのリエゾンサービスの提供

### 【研究の方法】

◆対象となる患者さん

\*50歳以上の患者さんで、2022年6月1日から2032年5月31日に大腿骨近位部骨折の治療（検査）を受けた方

◆研究期間：倫理委員会承認日から2032年5月31日

◆研究に用いる試料や情報の種類

試料：\*なし

情報：\*診断名、年齢、性別、DXA、身体所見、ADL状態、転倒リスク調査、認知症テスト、血液検査、レントゲン、CT、薬剤等

◆試料や情報の管理

\*患者情報は、研究代表者機関である日本脆弱性骨折ネットワーク（FFN）にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

### 【研究組織】

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

◆研究代表者（研究の全体の責任者）：

\*新百合丘病院、福島県立医科大学外傷学講座 特任教授 松下 隆

◆その他の共同研究機関：

鳥取大学医学部保健学科教授、附属病院リハビリテーション部 萩野 浩ほか

日本脆弱性骨折ネットワーク（FFN）公式ホームページ <http://ffn.or.jp> 参照

### 【個人情報の取扱い】

研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたのお名前を結び付ける対応表は院外へは提供せず、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

試料や情報は、当院の研究責任者及び試料や情報の提供先である安原良典が責任をもって適

切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

**[問い合わせ先]**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

**◆当院の研究責任者**

大阪府済生会千里病院 整形外科 安原 良典

住所：大阪府吹田市津雲台 1-1-6 電話：06-6871-0121（代表） FAX：06-6871-0130